

東日本旅客鉄道株式会社

社債投資家、アナリスト向け説明資料



2005年4月28日(木)

注1) 当資料に含まれる将来の予測に関する記述は、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいたものであり、実際は様々な要素により異なる結果があることをご承知おき下さい。

注2) 当資料は、会社説明のみを目的として作成されたもので、証券等の売買の勧誘を目的としたものではありません。

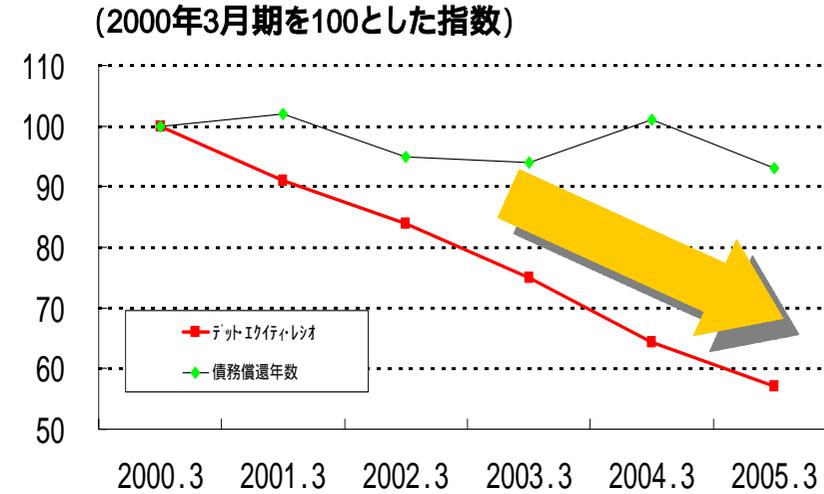
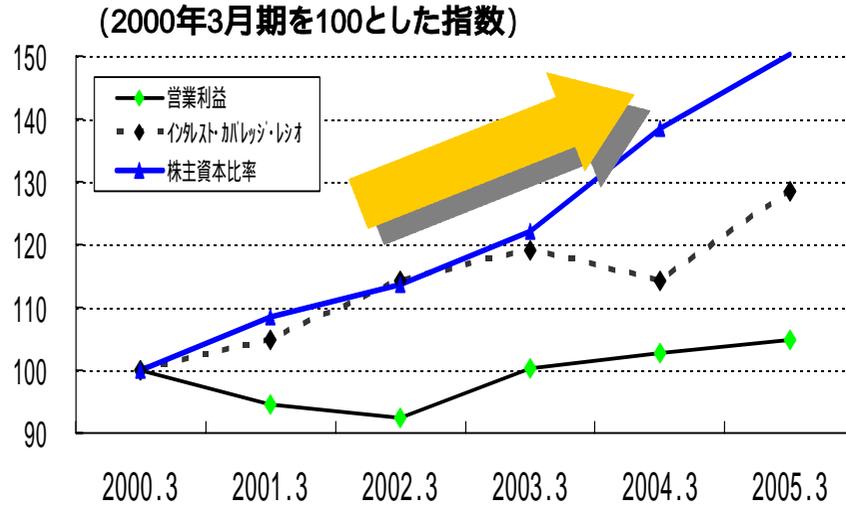
お問合せ先： 財務部 資金調達グループ bond@jreast.co.jp

目 次

1. 財務指標の動向
 2. 長期債務
 3. 長期債務の構成
 4. 債務の償還見込み
 5. 社債の償還見込み
 6. 2004年度の社債発行実績
- (参考) 長期債務格付け

1. 財務指標の動向

インカバ、D/Eレシオの改善。営業CFの最大化、債務削減に努める。



	2000.3	2001.3	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3
営業利益 (億円)	3,419	3,237	3,163	3,430	3,514	3,585
インカバ (倍)	2.1	2.2	2.4	2.5	2.4	2.7
債務償還年数 (年)	10.0	10.2	9.5	9.4	10.1	9.3
デット・エクイティ・レシオ (倍)	5.6	5.1	4.7	4.2	3.6	3.2
株主資本比率 (%)	11.7	12.7	13.3	14.3	16.2	17.6

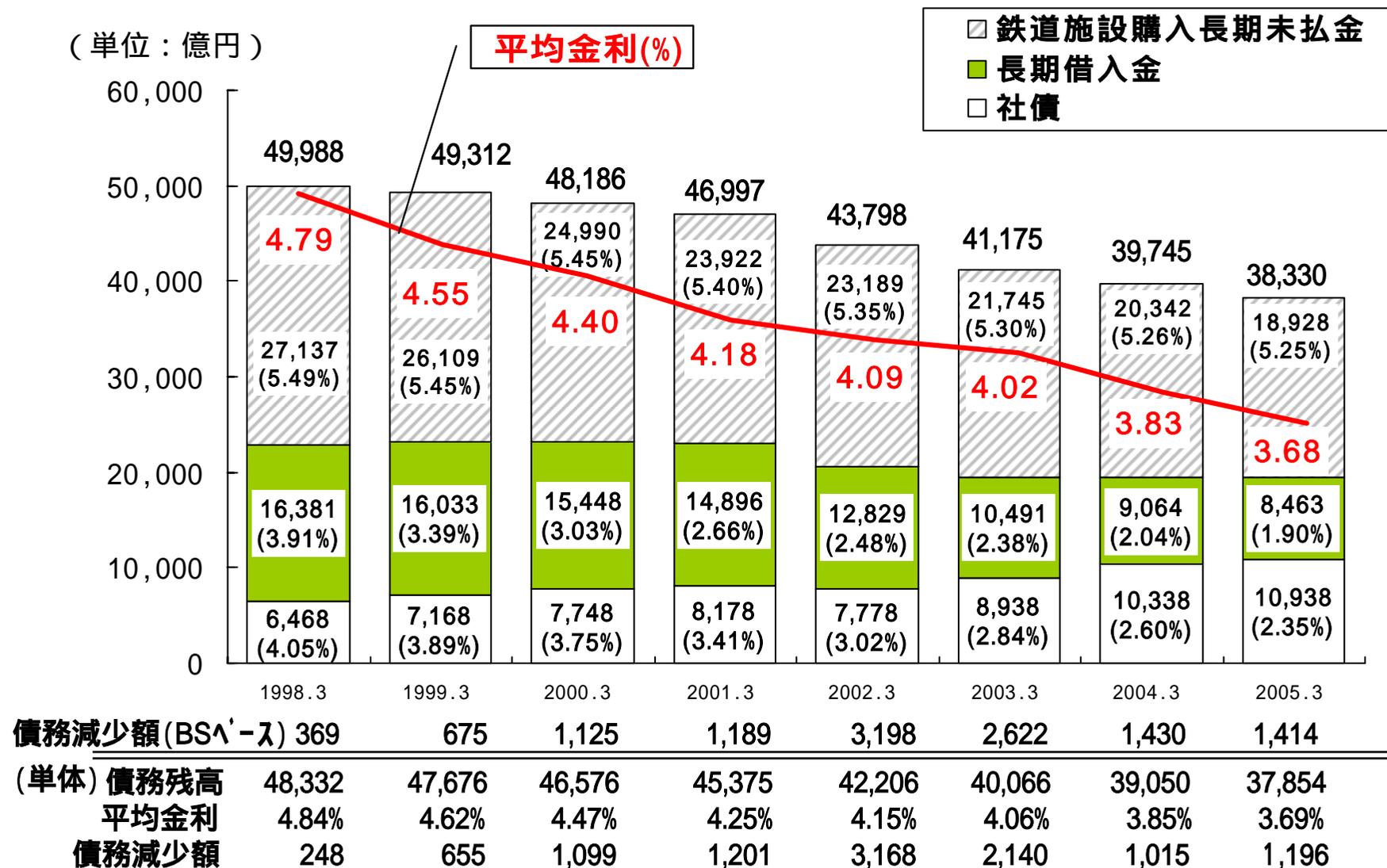
注1) インカバ = 営業キャッシュ・フロー ÷ 利息の支払額

注2) 債務償還年数 = 有利子負債 ÷ 営業キャッシュ・フロー

注3) デット・エクイティ・レシオ = 長期債務残高 ÷ 株主資本

2. 長期債務

長期債務残高及び平均金利は着実に低下。



3. 長期債務の構成

鉄道施設購入長期未払金が半分、長期借入金が4分の1弱、社債が4分の1強

長期債務の内訳(2005年3月末)

	億円	%	平均金利	平均年限 (単体ベース)
鉄道施設購入長期未払金()	18,928	49.4	5.25%	11.50年
長期借入金	8,463	22.1	1.90%	3.61年
社債 (内一般担保債) (内無担保債)	10,938 (6,478) (4,460)	28.5	2.35%	9.16年
	38,330	100.0	3.68%	9.13年

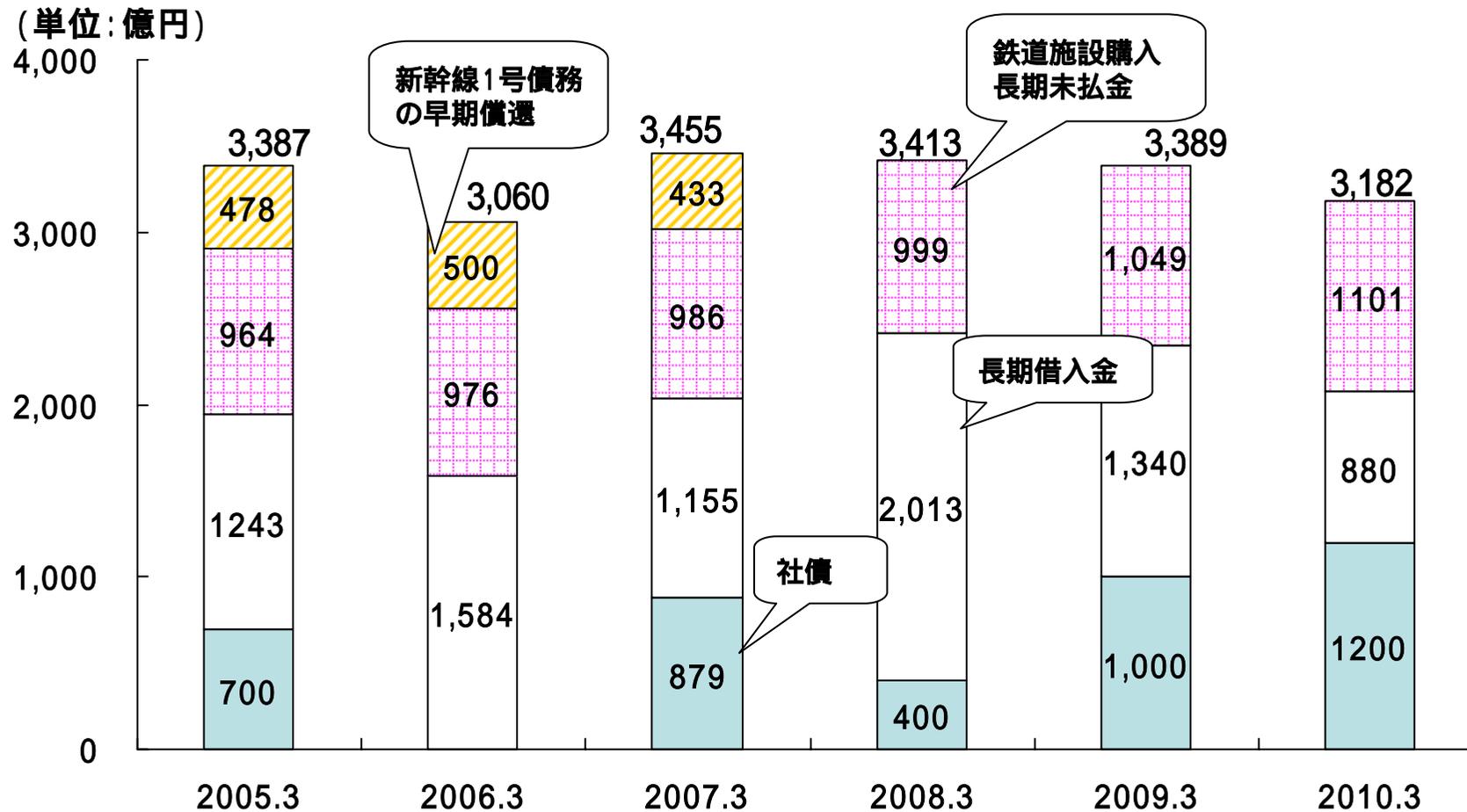
鉄道施設購入長期未払金の内訳

債務の名称	買取時元本 (億円)	未払残高 (億円)	金利		支払方法	支払期間	支払先	支払先における用途
			変動/固定	利率				
1号債務*	21,018	10,792	変動	4.50%	元利均等	1991.10～2017.3	独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構	・同機構が負担する債務の償還資金 ・在来線(常磐新線等)の整備 ・整備新幹線 等
2号債務*	6,385	4,228	固定	6.35%	元利均等	1991.10～2017.3		
3号債務*	3,665	3,557	固定	6.55%	元利均等	1991.10～2051.9		
合計	31,069	18,577		5.31%				
秋田新幹線	279	190	変動	0.42%	元利均等	1997.3～2022.3	同上	
モノレール債務	367	160	変動	3.10%	元利均等	(2002.3)～2022.9	同上	
総計		18,928		5.25%				

(*)「新幹線鉄道に係る鉄道施設の譲渡等に関する法律施行令」第1条の、それぞれ第1号、2号、3号に規定されていることによる通称

4. 債務の償還見込み

年間3,000～3,500億円の償還見込み。



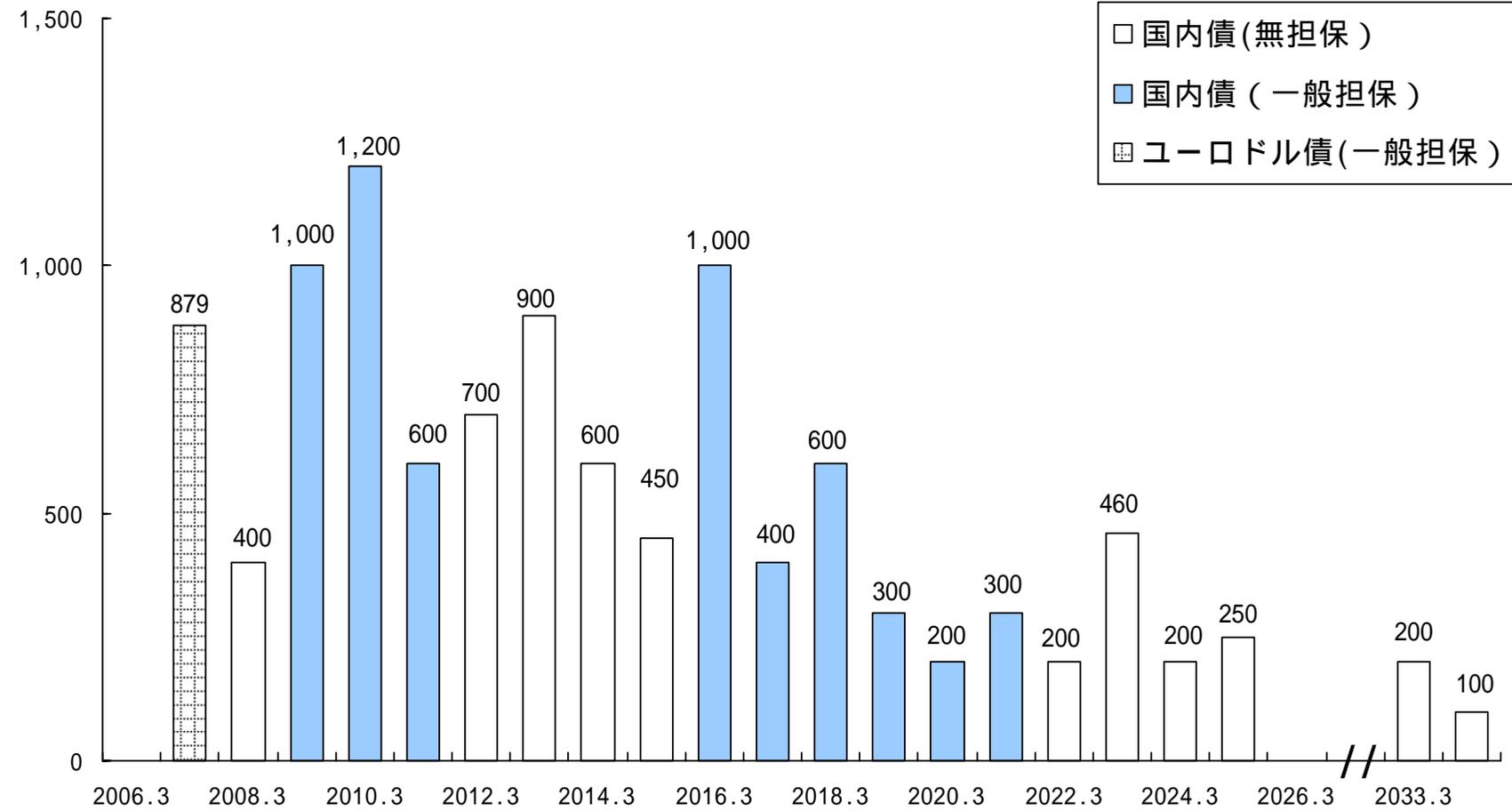
注 1) 見込額は2005年3月末現在。

注 2) 新幹線1号債務の早期償還額は予定額(2008年3月期以降については未定)

5. 社債の償還見込み

償還額の平準化を意識した資金調達

(単位:億円)



注：2005年3月31日現在

6. 2004年度の社債発行実績

10年、20年を主体とする発行実績。スプレッド・プライシングによる条件決定。

回号	年限	発行額	クーポン	発行価格	応募者 利回り	JGB スプレッド	発行日	償還日
31	10	200億円	1.58%	99.96円	1.584%	+7bp	2004.4.30	2014.3.19
32	20	100億円	2.26%	99.85円	2.270%	+15bp	2004.4.30	2024.3.19
33	10	250億円	1.87%	99.96円	1.874%	+7bp	2004.7.30	2014.6.20
34	20	150億円	2.53%	99.95円	2.533%	+15bp	2004.7.30	2024.6.20
35	7	300億円	0.95%	99.98円	0.953%	+6bp	2005.2.9	2012.3.19
36	20	100億円	2.11%	99.93円	2.115%	+11bp	2005.2.9	2024.12.20
37	10	200億円	1.49%	99.98円	1.492%	+7bp	2005.2.28	2014.12.19

(注) 利払日は原則として8月および2月の25日

(参考) 長期債務格付け

強固な事業基盤、キャッシュフロー創出力に対する高い評価

Moody's	S&P	R&I
Aa2	AA - / 安定的	AA +
<ul style="list-style-type: none">•強固な営業基盤に基づく安定したキャッシュフロー。•日本の経済・運輸政策において重要な位置付けがなされている。•良好な規制環境が維持されている。•債務は着実に削減されているが、債務比率は高い水準にある。	<ul style="list-style-type: none">•柱の鉄道事業は東日本全域を営業区域としており、比較的安定した旅客輸送量が引き続き見込まれる。•規制にもとづき総括原価方式による運賃設定が認められており、収益力が安定している。•債務負担が重い財務構成となっているが、有利子負債の削減を進める方針であることから、改善が見込まれる。	<ul style="list-style-type: none">•鉄道技術力は極めて高い。•利益重視の経営姿勢。•鉄道に比べ、事業リスクが高い関連事業のウエートが低い。•営業エリアに首都圏を抱えるなど強固な事業基盤を有し、鉄道収入の安定度合いが相対的に高い。